

ウェルビーイング県民意識調査結果 (速報)

ウェルビーイングの現状を把握・分析し、今後の県施策に活かしていくため、県民意識調査を実施

- ・本調査は、現状把握・分析と指標策定のため、令和4年9月に初めて実施（今回で3回目）
- ・調査結果を踏まえ、「**富山県ウェルビーイング指標**」を策定、公表（R5.1）

対象：県内在住の**15歳以上 5,500人**（R4初回：18歳以上5,000人）
（市町村別・年代別に割り振り、無作為抽出）

期間：7月上旬に調査票を発送～7月26日締切り
（回答は郵送またはインターネット）

ウェルビーイング県民意識調査結果 (速報)

調査内容 ウェルビーイング指標の体系に基づき問いを構成

1. **総合指標**関連 (理想の生活に対する自己評価)
 - ・現在、過去 (5年前) ・未来 (5年後) の総合実感
 - ・生活の調和とバランス
2. **分野別“なないろ”指標・つながり指標**関連
 - ・心や身体の状態、生きがいなどへの自分自身の意識
 - ・家族、友人、職場・学校、地域、富山県との関係に対する意識・実感
3. **ウェルビーイング施策の展開**に関連した設問
 - ・健康、芸術、孤独・孤立、地域交流、居場所、災害対応、仕事についての意識 など
4. **基本属性** (年齢、性別、職業、家族構成など)

ウェルビーイング県民意識調査結果 (速報)

有効回答数

2,723

(有効回答率 **49.5%**)

年齢区分	計	(構成比)	男性	女性	性別無回答
15～19歳	361	13.3%	161	193	7
20～29歳	364	13.4%	142	215	7
30～39歳	441	16.2%	174	256	11
40～49歳	402	14.8%	162	235	5
50～59歳	366	13.4%	158	204	4
60～69歳	390	14.3%	173	212	5
70歳以上	397	14.6%	199	198	0
回答なし	2	0.1%	0	0	2
合計	2,723	100.0%	1,169	1,513	41
		(性別構成比)	42.9%	55.6%	1.5%

ウェルビーイング県民意識調査結果 (速報)

・全体傾向は3カ年とも概ね同様 (総合実感：10代が高く、40、50代が低いなど)

【個別の変化】昨年度比で数値変動がみられた項目を抜粋 (いずれも4点満点)

- ・40代男性の生きがい・希望実感※「様々な困難があっても、乗り越えていくことができていると感じている」が上昇 (R5:2.57→R6:2.73)

※40代の当該項目は他年代と比して低い

- ・「富山県の暮らしに不安はない (防災・防犯)」が全体的に下降傾向 (60代 R5:2.90→R6:2.66)

引き続き、県民の主観的ウェルビーイングを捉える指標・データとして活用

・昨年同様、データを仮説設定に用いるなど、政策に活かす

今後更に基本属性毎の分類、指標・設問間の関連を点検するなど、庁内で回答結果を分析
→分析を基にした仮説設定プロセス等を通じ、庁内政策議論の深化につなげる

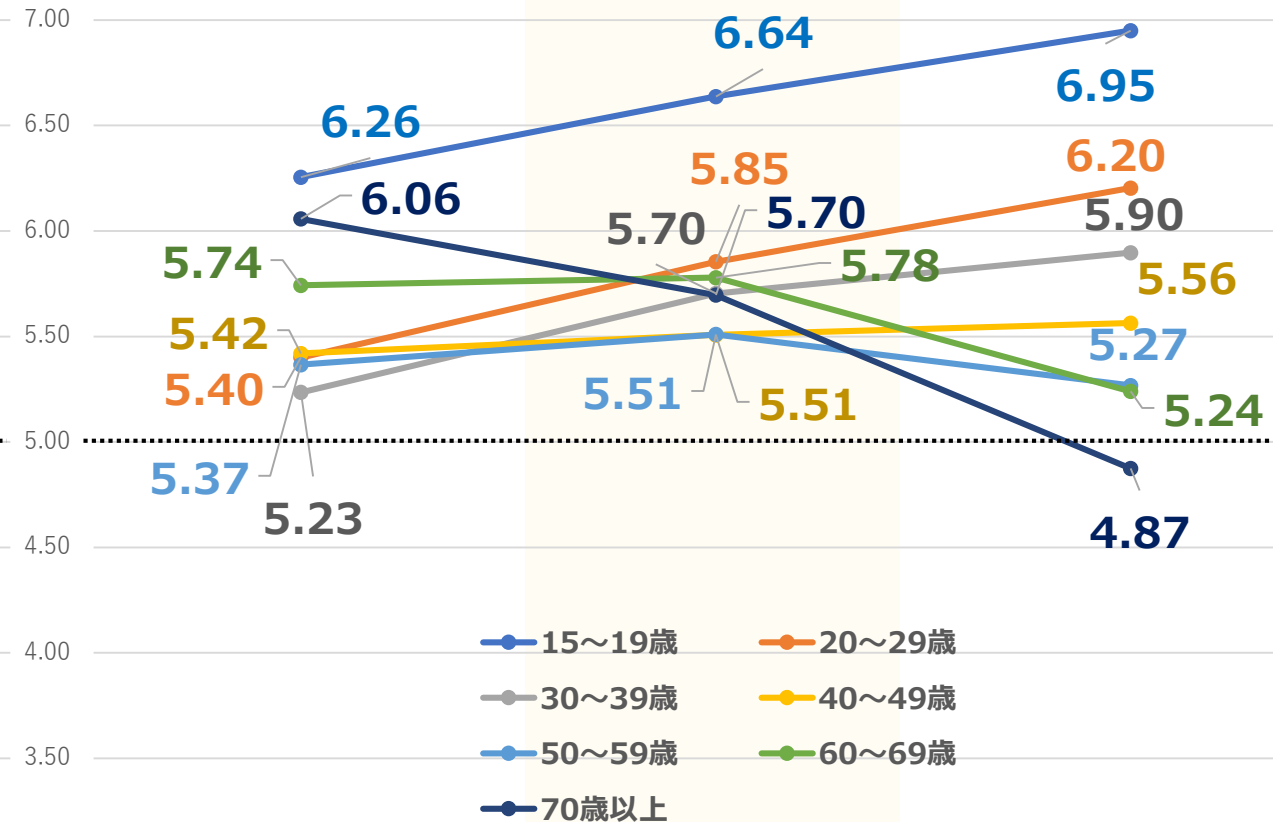
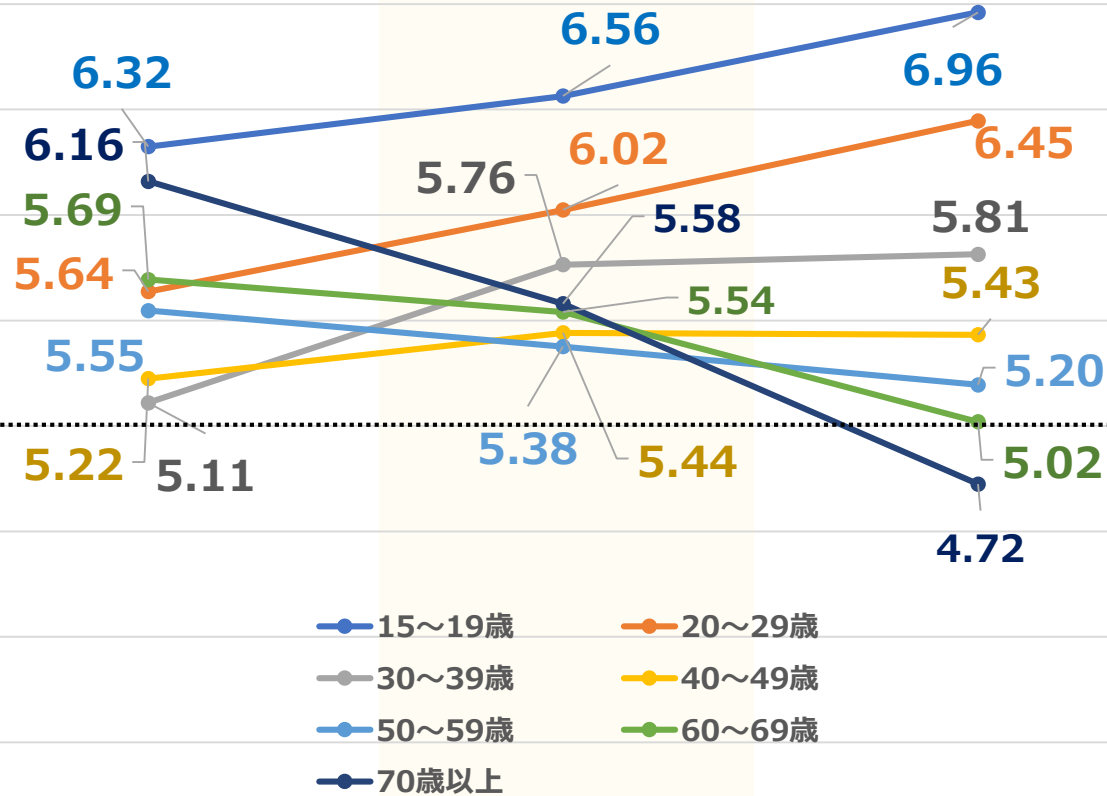
令和7年度予算編成にも活かしていく

ウェルビーイング県民意識調査結果 (速報)

R5調査

総合実感 (10~0の11段階)

R6調査



過去 5年前

現在

未来 5年後

過去 5年前

現在

未来 5年後

ウェルビーイング県民意識調査結果 (速報)

ウェルビーイング県民意識調査結果（速報）として、下記項目を[県ウェブサイト](#)に掲載

1. 総合指標

(1) 総合実感

①回答数、②年代別平均値及び男女別平均値、③年代・男女別回答割合

(2) 生活の調和とバランス実感

年代・男女別平均値及び3か年比較

2. 分野別指標（なないろ指標）、つながり指標

年代・男女別平均値及び3か年比較

3. ウェルビーイング施策の展開に関連した設問 <抜粋>

年代別回答割合

▶ 報告書（確定版）は年内にウェブ掲載予定